

< 公共政策学教育部学生 各位 >

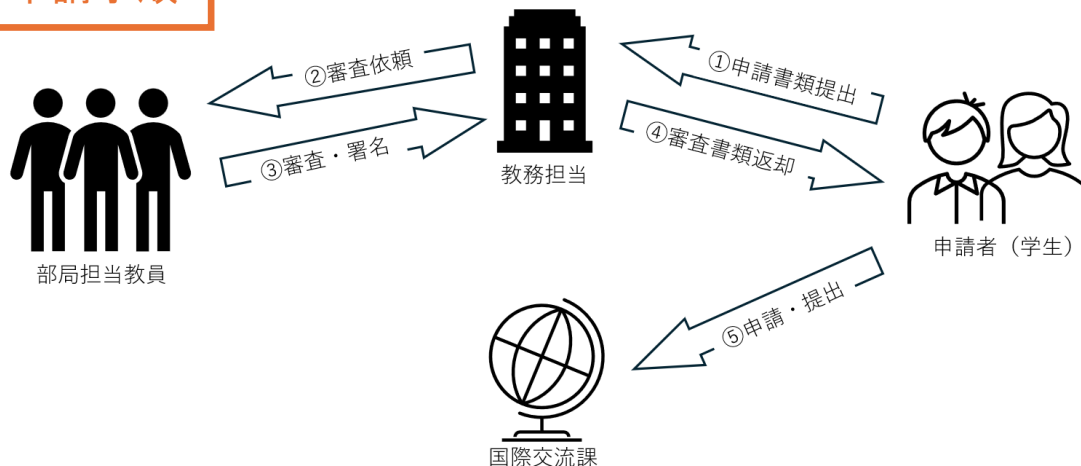
2025 年度交換留学生 追加募集のお知らせ

北海道大学では、2025 年度交換留学生の追加募集を行います。募集要項及び手続き方法等の詳細は、「[北大生のための留学生ガイド HP](#)」を熟読してください。

※推薦書の提出にあたっては、事前に部局担当教員による確認・署名が必要となるため、公共政策学教育部では、国際交流課への提出より前に締切が設定されています。

指導教員の署名を得た上で、下記日時までに法学部教務担当へ提出してください。

申請手順



【提出〆切】

7月9日（水）17時

※期限までの提出が難しい場合は、必ず事前にご相談ください。

令和 7 年 6 月 法学部教務担当

令和7(2025)年度 交換留学追加募集

正規課程に在籍し、令和7年度中（2026年1月～3月）に学期が開始する大学間交流協定大学に留学を希望する交換留学生の募集を行います。

申請期限：令和7年7月22日（火）17:00（厳守）



詳細はこちら



問い合わせ先
北海道大学学務部国際交流課派遣担当
jryugaku@oia.hokudai.ac.jp

令和7(2025)年度 交換留学追加募集要項【学生用】

このたび、以下のとおり、令和7(2025)年度（令和8(2026)年1月～3月出発）交換留学生の追加募集を行います。今年度中に出発する交換留学の募集は今回が最後ですので、希望者は必ず応募してください。

【1. 応募対象者】

本学の正規課程に在籍し、次のいずれかに該当する者。

※ただし、大学院生（博士後期課程）にあつては、受入先（協定大学大学院）の内諾のある者、あるいは、受入先の申請締切までに内諾を得る見込みのある者としてします。

- 1) 大学間協定大学への留学を希望する者（留学生を含む。ただし、国費留学生は除く。）
- 2) 部局間協定大学への留学を希望し、かつ日本学生支援機構(JASSO)の「海外留学支援制度（協定派遣）奨学金」、「北海道大学フロンティア基金クラーク海外留学助成金」への申請を希望する者

※上記 2) に該当する者は、【2. 申請期限】までに、【6. 応募方法】に記載の申請フォームに、必要事項を入力して送信してください。

【2. 申請期限】

令和7年7月22日（火）17:00【厳守】までに、下記「6. 応募方法」に記載の手順でWEB上の申請フォーム（Googleフォーム）に入力、及び必要書類を提出してください。

【3. 応募が可能な大学】

令和8(2026)年1月～3月に学期が始まる大学のうち、ウェブサイト「北大生のための留学ガイド」に掲載している「協定校応募情報一覧（大学間協定大学）」の「学内審査合格後申請締切日」が10月1日以降の大学とします。ただし、以下の大学については、派遣枠に空きがないため、追加募集の対象外となります。

【ハワイ大学ヒロ校、マサチューセッツ大学ボストン校、ワシントン大学、ヘルシンキ大学、ベルゲン大学】

※上記以外の大学でも、年度や学期によって受入れ不可場合がありますので、申請の前に必ず国際交流課(jryugaku@oia.hokudai.ac.jp)にご確認願います。

なお、各大学のFact Sheet（受領済みの分のみ）は、ウェブサイト「北大生のための留学ガイド」で確認することができます。

- 北大生のための留学ガイド 協定校応募情報一覧（大学間協定大学）
<https://be-global.oia.hokudai.ac.jp/international-exchange/partners/>

【4. 応募要件】

留学希望大学の応募要件を満たしている必要があります。

例) TOEFLスコア等の提出を要件とされている場合には、そのスコアを上記申請期限までに取得している必要があります。

【5. 提出書類】

提出書類は、申請者が下記に従い作成したうえで、「6. 応募方法」に記載のとおり提出してください。

- ① 交換留学申請フォーム：ウェブサイト「北大生のための留学ガイド」トップページ

の” News & Topics” 「令和7(2025)年度交換留学生追加募集のお知らせ」（以下、「追加募集のお知らせ」という。） からアクセスし、必要な情報を入力してください。

※申請を希望する奨学金についても本フォームで忘れずに選択してください。（「北海道大学フロンティア基金クラーク海外留学助成金」については、所属学部（学院・研究科等）に別途申請書類の提出も必要です。）

※各学部（学院・研究科等）からの申請者数が、協定大学が指定する受入可能人数を超えた場合は、高等教育推進機構において選考を行うため、第1希望に選考されなかった場合の別の留学希望先がある場合は、第2希望として必ず記載してください。

- ② **交換留学 留学計画書及び推薦書**：「追加募集のお知らせ」から様式をダウンロードし、『交換留学「留学計画書及び推薦書」作成のために』を参照の上、留学の詳細な計画について記載してください。

＜留学計画書の記載内容＞

- ・留学の目的（600～800 字）
- ・学習計画（800～1,000 字）
- ・授業履修計画（留学先大学における履修科目に関する詳細な情報）
- ・準備状況と今後の計画（600～800 字）

申請者が入力すべき箇所を全て入力し、指導教員及び部局担当教員*からの確認の署名を得た上で、提出してください。

*推薦書を作成する所属学部（学院・研究科）の教務委員、国際担当教員あるいは学科・専攻の長等、留学中の履修計画を確認できる教員のこと。詳しくは、所属学部、学院・研究科等の教務担当窓口で確認してください。

- ③ **成績証明書**：大学院生の場合には、学部の成績も提出してください。
- ④ **各種語学検定試験証明書（スコアレポート等）**：留学を希望する大学における教育言語の証明書を提出してください。なお、協定大学が語学能力の証明書の提出を義務付けていない場合には、本学の語学の授業担当教員が作成する語学能力を証明するレターで代用も可能です。ヨーロッパ・アジア等の大学において英語で授業を履修するにもかかわらず、TOEFL 等のスコアの提出が求められていない場合には、TOEFL-iBT70 以上、IELTS5.5 以上、または TOEIC730 以上のスコア・レポートを提出してください。
- ⑤ **健康診断書**：学内健康診断を受診した場合は、その診断書を提出してください。学内健康診断を受診していない者は、「追加募集のお知らせ」から様式をダウンロードし、民間の病院等で健康診断を受けてください。
- ⑥ **自己申告書**：「追加募集のお知らせ」から様式をダウンロードし、保護者（連帯保証人）等の署名を得た上で提出してください。なお、指導教員及び部局担当教員に②の「交換留学留学計画書及び推薦書」の確認を依頼する際に、併せて本申告書も確認してもらう必要があります。

※⑤及び⑥は、留学先で安全に生活できることを確認するためのものであるため、選考には使用しません。

【6. 応募方法】

該当する以下いずれかの申請フォームに必要事項を入力し送信してください。なお、①については、申請フォーム上で必要書類も提出してください。

- ① **【1. 応募対象者】**のうち1) に該当する者：<https://forms.gle/jQN2n1EH4GnEKbBc6>

※提出書類②及び⑥に関しては、所属学部（学院・研究科等）において留学中の履修

計画等について確認を得た上で、提出が必要となりますので、事前に指導教員と部局担当教員に余裕をもって依頼してください。

② 【1. 応募対象者】のうち2) に該当する者：<https://forms.gle/52FVZqbMZQHw3XJe9>

【7. 選考方法及び結果通知】

- 1) 大学全体から、派遣大学の受入可能人数枠を超える応募があった場合には、派遣人数枠に収まるように、学業成績、語学能力及び留学計画書の内容により、高等教育推進機構で選考を行います。人数枠の調整のための選考を行った結果、選考に漏れた学生には、第2希望について確認します。
- 2) 派遣の可否にかかる審査は、原則として書類審査により行いますが、必要と判断された場合には、面接審査を行う場合があります。派遣の可否にかかる審査結果及び奨学金支給の可否にかかる選考結果は、8月下旬～9月上旬（予定）に通知いたします。

【8. 注意事項】

- 1) 外務省の海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) において、派遣先の国・地域の危険情報レベルが1以下であり、かつ、感染症危険情報レベルが3以下であることが派遣の条件の1つとなります。なお、危険情報レベル1（十分注意してください）の国・地域への留学を希望する場合は、申請にあたって以下の3条件をすべて満たす必要がありますので、希望者は、事前に必ず国際交流課に相談してください。
 - ① 途上国での経験を有すること
 - ② 十分なコミュニケーション能力があること（TOEIC730点以上推奨）
 - ③ 留学中に研究室の十分なサポート体制があること
- 2) 交換留学に参加した場合には、留学の前後に作成する自己評価票や報告書等の提出が求められます。
- 3) 交換留学生として選考された場合には、大学が指定する危機管理保険（J-TAS）への加入が必須となります。
- 4) 留学に必要な手続き（留学先大学に関する事前の情報収集、各種手続き及び提出書類等の作成、パスポート及び査証の取得、航空券の手配・購入、所属学部（学院・研究科等）における学籍に関する手続き、単位認定手続き等）については、事前に十分確認し、自らの責任において行うことになりますので、あらかじめご承知おきください。
- 5) 交換留学生は、大学を代表して派遣されるため、協定大学において専門的な授業科目を履修し単位を取得することが大前提となっております。指導教員と相談するなど、事前に十分に履修計画を検討してください。
- 6) 「北海道フロンティア基金クラーク海外留学助成金」については、交換留学申請フォームでの選択と同時に、別途申請書類を所属学部（学院・研究科等）に提出する必要がありますので、忘れずに提出してください。
- 7) 来年度（令和8年度）出発の交換留学については、本年7月下旬～8月上旬頃に説明会を開催し、その後募集を開始する予定です。

【問合せ先】

学務部国際交流課派遣担当：佐川

TEL：011-706-8054

E-mail：jryugaku@oia.hokudai.ac.jp